

令和3年
10月
スタート

庄内町 高齢者安心おかえり登録事業



どこシル伝言板® とは？



認知症等で行方不明になった際、衣服等に貼ったQRコードが読み取られると、保護者へ**瞬時に発見通知メールが届きます**。発見者はQRコードを読み取ると、**ニックネームや注意すべきことなど対処方法がわかる**ので安心です。**チャット形式の伝言板だからやりとりは簡単**。お迎えまで迅速に行えます。

どこシル伝言板® の特徴

読み取ると発見者の手順を確認できます

準備はこれだけ

1. スマホのメールアドレスを用意する
2. 登録シートの記入
3. ラベルシールの貼付け



24時間365日OK

夜間も伝言板を通じてやりとりが可能。登録した3名へ瞬時に発見通知メールが届きます。

個人情報の記載不要

氏名・住所・連絡先の記載は不要なので安心です。

声かけをやすく

ラベル・シールを貼っておくことで、発見者が声をかけるきっかけになります。



耐洗ラベル(アイロンで貼り付けられるもの)



蓄光シール(アイロン不可のもの)



お問い合わせ

庄内町役場 保健福祉課 高齢者支援係

電話：0234-43-0490



1

事前受付 初期登録



ケアマネジャー等に相談しながら登録シートを記入します。登録シートをもとに自治体(もしくは保護者)にて情報登録後、ラベルシールが配布されます。

2

ラベルシール 貼付け



配布された耐洗ラベルと蓄光シールを衣服・持ち物等に貼付けます。春夏秋冬物全ての衣服等に貼りましょう。耐洗ラベルは180℃のアイロンで圧着します。

ご本人



行方不明 ↓ 保護



3

QRコード読取



発見者

4

読取通知 メール受信



事務局も受信

発見者がQRコードを読み取るだけで自動的に読取通知のメールが届きます

登録シートが重要!

どこシル伝言板登録シート

記入日	年	月	日	保護対象者ID
1 保護対象者のニックネーム ※呼びかけて連絡するに役立つ名称 ※個人情報保護の観点から、氏名(姓名・フルネーム)での登録は禁止です 例: おおさん(先生)、おん(先生)、おん(先生)				
2 生年月日(年月まで)			西	暦
3 性別 男 女				
4 身体的特徴 ※身長や体型、メガネの有無、よく目につく傷などの特徴を詳しく記入します 例: ①身長150cm ②中肉中背 ③眼鏡使用				
5 既往症 例: ①認知症 ②糖尿病 ※今までにかかった大きな病気などを入力します				
6 保護時に注意すべきこと ※発見した方へのアドバイスとなります。保護時に持てる具体的な対応方法を記入します 例: ・お茶が嫌いなので、お茶に頼りかけてください ・「はい」と話しかける癖があるので、「先生」と話しかけてください ・子猫が居ましたら、盗難の可能性があるので、所持している動物をなるべく早くお見つけください				
7 発見通知メールアドレス ※発見時に連絡を受けるメールアドレスです 記入に行くことが可能な方を3つまで登録できます (例: 主介護者、ご家族、介護支援専門員等)				

既往症や保護時に注意すべきことを詳細に記入しておくことで、**発見者がご本人に接する際の手助け**となります。ケアマネジャーに相談しながら、適切な情報を記入しましょう。

8

ご本人
発見者



お迎え ↓ ご帰宅



7

発見者



伝言板でやりとり



5

情報の確認 現在地入力



発見者



警察や病院が保護した場合のみ、電話番号の記載が可能です

6

発見通知 メール受信



事務局も受信

発見者が発見情報を入力送信すると自動的に発見通知メールが届きます